

事業評価シート

番号 340060 _ 1

【1.基本情報】

事業名	航空写真共同撮影業務委託				
担当部名	財政部	担当課名	資産税課		
未来地図政策	時代に合わせた行財政運営の推進		政策コード	7 - 4 - 0 - 0	
実施方法	委託(民間)	補助の種類※	実施主体	受託事業者	
実施期間	令和2 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	自治省税務局資産評価室長通達自治評第26号	

【2.事業概要】

事業の目的	固定資産税の適正かつ公平な課税のための基礎資料整備と実地調査の資料として活用することを目的とする(令和2年度より実施。令和元年度までは岐阜市単独撮影)	
事業の内容	岐阜市、瑞穂市、岐南町、笠松町、北方町の5市町連携で航空写真撮影業務を年1回行う。	
事業の対象	何を	航空写真共同撮影
	誰に (対象者・対象者数)	上記5市町
	どのくらい (具体的 数値で)	年1回
令和2年度 (実施内容)	岐阜市、瑞穂市、岐南町、笠松町、北方町の5市町連携で航空写真撮影業務を年1回行った。	

【3.支出(行政コスト)】

(1)人にかかるコスト

	平成30年度決算額		令和元年度決算額		令和2年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	32	1	34	1	33	1
パートタイム(嘱託職員)	0		0		0	
パートタイム(アルバイト)	0		0		0	
計(A)	32	1	34	1	33	1

(2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成30年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)
		16,956	15,620	18,150
直接事業費の主な内訳		平成30年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)
項目	航空写真撮影費	5,459	6,381	8,105
	画像作成費	6,587	6,831	4,600
	路線価図作成費	863	932	957
減価償却費【施設管理】※(C)		平成30年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)
計(D)=B+C		16,956	15,620	18,150

(3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成30年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)
	16,988	15,654	18,183

【4.収入】

収入内訳	平成30年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成30年度決算額(千円)	令和元年度決算額(千円)	令和2年度決算額(千円)
	16,988	15,654	18,183

【6.コストバランス】

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業受益者	岐阜市	岐阜市	岐阜市他4市町
受益者数	1	1	5
受益者負担額(千円)	16,956	15,620	18,150(うち岐阜市14,355)
受益者負担率(%)	99.8%	99.8%	
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	16,987,700	15,654,000	3,636,500

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	岐阜市全域の航空写真		単位
	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	498	498	500
実績値	498	498	500

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	共同化によるコスト削減		単位
	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値			1,300
実績値			2,601
達成状況	—	—	○(達成)

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	固定資産税の適正かつ公平な課税のため必要である。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	近隣市町と共同で航空写真の撮影を行うことが最も効率的である。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	固定資産税の適正かつ公平な課税のため有効である。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	入札により受託業者を決定しており公平である。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	上記理由により現状維持とする。